## お風呂はいいの？

皮膚の汚れをとり、清潔に保つことは大切ですが、発疹が出ているときに、お風呂につかり皮膚を温めると、発疹がひどくなったり、かゆみが強くなることがあります。ぬるま湯のシャワーを短時間ですませましょう。また、皮膚をゴシゴシこすらないように、石鹸の泡で優しく洗いましょう。

## 家にある軟膏を塗っていい？

過去に処方された軟膏や、兄弟に処方された軟膏、市販の軟膏などは症状を悪化させる可能性があるので塗らないようにしてください。
今回の発疹に対して処方された軟膏を医師の指示通りに使いましょう。

## くちの中に発疹があるときは？

くちの中の発疹で、痛みがあると食べたり飲んだりする量が少なくなることがあります。刺激の少ない柔らかいものを少量ずつとらせてあげましょう。

\ 知っておきたい /

# おうちでできること

## アレルギーの場合

アレルギーによる発疹の場合は、発疹が出てから 30 分間は症状が急激に悪化する可能性があります。お子さんのそばで様子を見ましょう。

## かゆみがあるときは

冷やすとかゆみが軽減することがあります。アイスノンや氷を入れたビニール袋などをタオルでくるみ、かゆみのひどい部分に当てましょう。冷却シートは粘着部分が皮膚に刺激を与え、かゆみを増す事があるのでやめましょう。
かきむしらないよう、手袋をしたり爪を切ってあげましょう。また、お子さんの好きな遊びなどをしてあげるなど、気をまぎらわす工夫をしましょう。

## 感染の可能性も！

ほかの人に感染する発疹もあります。ケアした後は手洗いをしっかり行い、タオルやコップなどはほかの家族と別々のものを使用しましょう。

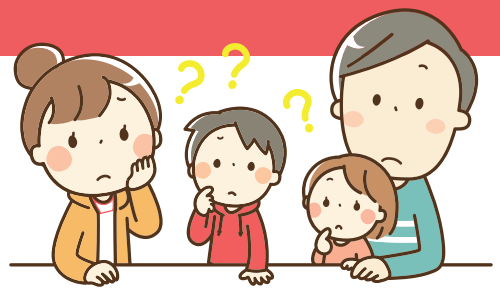
その他症状についてのホームケアリーフレットは、右記QRコードよりダウンロードいただけます。

お問い合わせ
大阪急性期・総合医療センター
TEL：06－6692－1201（代表）
〒558-8558　大阪市住吉区万代東３－１－５６

こどもの病気

# 発疹・湿疹

ほっしん　しっしん



大阪府市共同 住吉母子医療センター

小児病棟・小児外来

# 発疹（ほっしん）・湿疹（しっしん）

- ☐ アナフィラキシーを起こしている
- ☐ くちびるの色が紫色をしている
- ☐ 顔色や全身の血色が悪い
- ☐ 意識状態が悪い
  （反応がない、目の焦点が合わないなど）

はい ↓

## 119へ連絡

**伝えること**

- ☐ 住所
- ☐ お子さんの状態
- ☐ 年齢・性別
- ☐ 電話番号

**救急車を待っている間**

- ☐ 保険証・乳児医療証
- ☐ 母子手帳
- ☐ 財布・鍵・携帯電話
- ☐ 火元の確認
- ☐ お子さんの靴
- ☐ 哺乳瓶・おむつ

いいえ →

- ☐ 38度以上の熱がある
- ☐ 皮膚が盛り上がり、急激に全身に広がる
- ☐ せきが出たり、ゼエゼエ・ヒューヒューしている
- ☐ 吐いたり、下痢をしたり、発疹以外の症状がある

はい ↓

## 今すぐ！！ かかりつけ医または救急外来へ

**救急車を迷うときは**

救急安心センターおおさか

**#7119**

または 06-6582-7119

**病院を探す**

大阪府救急医療情報センター

**06-6693-1199**

どちらも **24時間365日**対応しています。

いいえ →

- ☐ かゆみが強い
- ☐ 水ぶくれになっている
- ☐ 発疹部分からジクジクと液体がにじみ出てくる
- ☐ 翌日も発疹や赤みが消えない
- ☐ 発疹部分の皮膚がかんたんにめくれる

はい ↓

## 当日または、夜間なら翌日に かかりつけ医を受診

**夜間受診を迷ったときは**

子ども医療電話相談

**#8000**

または 06-6765-3650

**20時～翌朝8時**まで対応

## 自宅で様子観察し、発疹・湿疹が続くならかかりつけ医を受診

- ☐ 機嫌が良い
- ☐ かゆみが軽く眠れている
- ☐ 発疹の部位が広がらず、他の症状がない

© 2018 Osaka General Medical Center.